



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 コロワイド 上場取引所 東
 コード番号 7616 URL http://www.colowide.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野尻 公平
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 久松 寛 TEL 045-274-5970
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	111,323	23.6	4,108	66.4	2,963	75.4	820	2.8
25年3月期第3四半期	90,047	18.3	2,469	0.5	1,689	△17.9	798	60.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,213百万円 (16.5%) 25年3月期第3四半期 1,041百万円 (45.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	8.78	—
25年3月期第3四半期	8.42	8.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	139,617	24,884	14.6	189.69
25年3月期	135,477	23,424	14.8	184.73

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 20,396百万円 25年3月期 20,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

上記「配当の状況」は普通株式にかかる配当状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当については、後述の「優先株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,604	15.7	7,235	63.2	5,349	55.3	2,380	48.0	28.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社 （社名）REINS INTERNATIONAL (THAILAND) CO., LTD、(株)アトム北海道 除外 1社 （社名）－
詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重
要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	75,284,041株	25年3月期	75,284,041株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	242,364株	25年3月期	233,948株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	75,046,117株	25年3月期3Q	75,057,251株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

優先株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

優先株式

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	3,440,710 00	3,440,710 00
26年3月期 (予想)	—	—	—	3,349,170 00	3,349,170 00
第2回優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	3,940,710 00	3,940,710 00
26年3月期 (予想)	—	—	—	3,849,170 00	3,849,170 00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による大規模な金融緩和や政府の積極的な経済対策の効果によって主に大企業の収益が改善し、個人消費につきましても高額品を中心に持ち直しつつあるなど、景気が緩やかに回復してまいりました。また、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催が決定したことから、社会インフラ整備を始めとする中長期的な経済効果が期待されております。

外食産業におきましては、消費マインドの改善によってハレの日には高価格・高付加価値商品への支出を惜しまない傾向が顕著に出てきたものの、日常的な消費に関しては堅実志向が根強いまま推移しました。また、円安進行による食材価格の高騰や、同業他社だけでなく中食に代表される異業種との競争も熾烈さを一層増すなど、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは「すべてはお客様のために」をモットーにしてQSCAの一層の強化を図り、お客様に「楽しかった、美味しかった」と喜んでいただけるよう努めております。メニュー面では、「ハンガリーの食べる国宝」と呼ばれるマンガリツァ豚を期間限定でしゃぶしゃぶの食材にしたほか、マグロの骨付き中落ち部分を神奈川工場において大変珍しい干物に加工したり、同工場内の完全密閉型水耕栽培施設で生産した無農薬パジルをフレッシュパジルとしてだけでなく、ジェノベーゼソースとしても加工するなど、独自性の高い商品の開発・提供を目指しております。また、店舗の業態転換や業態集約を行ってブランド力を高めると共に、苦戦が続く居酒屋業態を中心に不採算店舗の閉鎖も進めましたが、現場における指示の徹底や更なるスキルアップなどが課題として残っております。

コスト面では、物流の合理化・効率化や食材調達と商品開発との連携強化、食材の集約化、仕入価格の低減、内製化率の向上などを継続的に行い、原価率及び販管費率の抑制に取り組んでまいりました。

店舗政策につきましては、直営店舗を27店舗新規出店し42店舗閉鎖いたしました。その結果、当第3四半期連結会計期間末の直営店舗数は1,073店舗となっております。尚、FC店舗を含めた総店舗数は2,126店舗となっております。

以上のような施策を図ってまいりました結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、連結売上高は1,113億23百万円、連結営業利益は41億8百万円、連結経常利益は29億63百万円、連結四半期純利益は8億20百万円となりました。

当社グループのセグメント別の売上高につきましては、㈱コロナイド東日本361億79百万円、㈱アトム330億98百万円、㈱レインズインターナショナル373億16百万円、その他63億94百万円となっております。

尚、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高等を考慮しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ41億39百万円増加し、1,396億17百万円となりました。これは主にのれんが13億62百万円減少したものの、現金及び預金が85億48百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ26億79百万円増加し、1,147億32百万円となりました。これは主に長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が18億85百万円、短期借入金が増加したことに伴って減少したものの、未払法人税等が15億31百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ14億59百万円増加し、248億84百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことに伴って増加したものの、少数株主持分が11億49百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが117億34百万円、投資活動によるキャッシュ・フローが17億92百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが△49億87百万円となりました結果、前連結会計年度末に比べ85億39百万円増加し、232億10百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出があるものの、関係会社株式の売却による収入によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入れによる収支の増加があるものの、長期借入金の返済による支出、社債の償還による支出及び配当金の支払額によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年10月29日に発表いたしました通期の連結業績予想数値から変更はございません。

今後の業績の推移等を慎重に検討した上で、変更が必要な場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、REINS INTERNATIONAL (THAILAND) CO., LTDを新たに設立し、また㈱アトム北海道を新設分割により設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,797	23,346
売掛金	5,461	5,791
たな卸資産	2,386	3,087
その他	5,880	5,544
貸倒引当金	△87	△24
流動資産合計	28,437	37,746
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	26,635	26,244
その他(純額)	14,281	14,462
有形固定資産合計	40,917	40,706
無形固定資産		
のれん	30,655	29,292
その他	9,940	9,231
無形固定資産合計	40,595	38,523
投資その他の資産		
敷金及び保証金	19,074	18,494
その他	6,597	4,329
貸倒引当金	△475	△456
投資その他の資産合計	25,196	22,367
固定資産合計	106,709	101,598
繰延資産	329	272
資産合計	135,477	139,617

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,748	11,634
短期借入金	450	3,480
1年内返済予定の長期借入金	12,140	11,329
未払法人税等	727	2,258
引当金	819	889
その他	14,279	16,682
流動負債合計	38,165	46,275
固定負債		
社債	13,981	12,022
長期借入金	43,020	39,457
引当金	3	—
店舗改修工事等引当金	1,390	1,202
資産除去債務	1,712	1,801
その他	13,778	13,973
固定負債合計	73,887	68,457
負債合計	112,053	114,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,030	14,030
資本剰余金	5,739	5,739
利益剰余金	469	693
自己株式	△136	△144
株主資本合計	20,103	20,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△38	75
繰延ヘッジ損益	—	△11
為替換算調整勘定	20	12
その他の包括利益累計額合計	△17	77
少数株主持分	3,338	4,487
純資産合計	23,424	24,884
負債純資産合計	135,477	139,617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	90,047	111,323
売上原価	31,974	45,050
売上総利益	58,072	66,273
販売費及び一般管理費	55,603	62,165
営業利益	2,469	4,108
営業外収益		
受取利息	23	24
受取配当金	16	18
不動産賃貸料	342	336
貸倒引当金戻入額	43	82
協賛金収入	118	12
その他	129	212
営業外収益合計	673	686
営業外費用		
支払利息	828	1,197
社債利息	189	187
賃貸収入原価	263	253
その他	171	192
営業外費用合計	1,453	1,830
経常利益	1,689	2,963
特別利益		
固定資産売却益	11	20
関係会社株式売却益	—	4,186
受取補償金	48	159
補助金収入	76	—
その他	—	16
特別利益合計	136	4,383
特別損失		
固定資産除却損	458	342
減損損失	270	1,119
その他	75	790
特別損失合計	804	2,253
税金等調整前四半期純利益	1,021	5,094
法人税、住民税及び事業税	626	2,709
法人税等調整額	△613	1,270
法人税等合計	13	3,979
少数株主損益調整前四半期純利益	1,008	1,115
少数株主利益	209	294
四半期純利益	798	820

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,008	1,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	109
繰延ヘッジ損益	2	△11
為替換算調整勘定	16	0
その他の包括利益合計	32	98
四半期包括利益	1,041	1,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	828	915
少数株主に係る四半期包括利益	213	298

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,021	5,094
減価償却費	3,897	4,042
その他の償却額	426	1,013
のれん償却額	1,238	1,879
受取利息及び受取配当金	△39	△42
支払利息及び社債利息	1,018	1,384
固定資産売却損益(△は益)	△2	101
固定資産除却損	458	342
減損損失	270	1,119
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△4,186
売上債権の増減額(△は増加)	△772	△330
たな卸資産の増減額(△は増加)	△414	△701
仕入債務の増減額(△は減少)	1,182	1,885
その他	△479	2,175
小計	7,804	13,778
利息及び配当金の受取額	32	38
補助金の受取額	132	56
利息の支払額	△787	△1,057
法人税等の支払額	△842	△1,080
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,338	11,734
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,755	△4,345
有形固定資産の売却による収入	189	559
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△9,777	△18
子会社株式の取得による支出	—	△505
敷金及び保証金の差入による支出	△550	△386
敷金及び保証金の回収による収入	577	846
関係会社株式の売却による収入	—	5,131
その他	△752	510
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,068	1,792
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	20,615	6,780
短期借入金返済による支出	△2,050	△3,750
長期借入れによる収入	2,440	3,380
長期借入金返済による支出	△7,058	△7,754
社債の発行による収入	1,859	—
社債の償還による支出	△1,613	△2,059
少数株主からの払込みによる収入	1,000	9
配当金の支払額	△594	△597
少数株主への配当金の支払額	△72	△113
その他	△680	△883
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,845	△4,987
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,132	8,539
現金及び現金同等物の期首残高	5,581	14,670
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	93	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,806	23,210

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。